

インフルエンザの予防 (ワクチン接種)

インフルエンザの予防法としては、先進国では、インフルエンザワクチンの無料接種が、高齢者を中心に盛んに行われて効果をあげています。日本でも高齢者は低料金で受けることができるようになりました。現在のワクチンは副作用が少なく、予防接種の中では最も安全性が高いものです。発病を防ぐ効果は、約70%程度ですが、かかっても症状が軽く済み、肺炎などの重い合併症を起こす頻度は大幅に抑制されます。高齢者、心臓や呼吸器などの病気のある人、受験生などにはぜひ予防接種を受けることをおすすめします。

シーズン前の11月から12月に、大人は1回、6ヵ月以上12歳までの子どもは2回皮下注射をします。13歳以上で、昨年インフルエンザにかかったり、ワクチ

ン接種を受けた人は1回の接種でよいことになっています。2週間するとワクチン効果があらわれ、4~6ヵ月程持続します。

新型インフルエンザとは

1918年世界で数千万人の死者を出したスペイン風邪のような新型インフルエンザの出現の危険が迫っています。高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)が鳥から鳥へ世界中で猛威を振るっており、鳥から人への感染も起こっています。これが突然変異を起こして人から人への感染を起こす新型インフルエンザとなるのではないかと考えられ、家禽(にわとりやあひるなど)の衛生管理と人の予防と治療対策が急務となっています。



寝たきりや病院に入院中等
歯医者に通院できない方を対象に

「歯医者の往診」をしています

往診の依頼・お問い合わせはお気軽に下記までお願いします。土日祝は除く

受付/TEL.059-225-8747

国民医療の充実・改善をめざす

三重県保険医協会 TEL.(059)225-1071
津市栄町3-269富士屋ビル4階

ホームページ <http://www.ztv.ne.jp/mie-hok> Eメール mie-hok@ztv.ne.jp